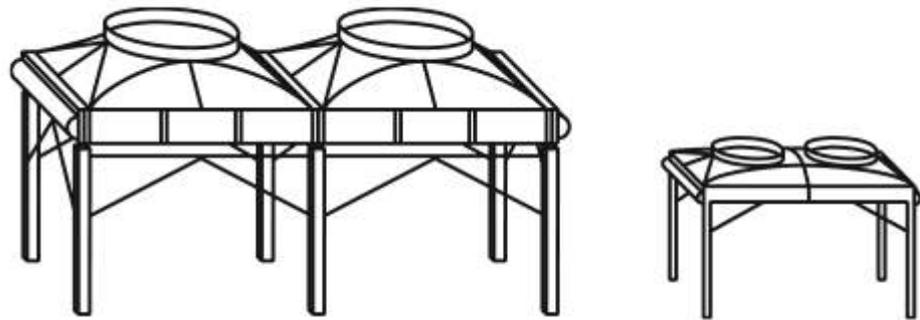


空冷式潤滑油冷却器への hiTRAN システムの効果



フィン付き平滑管

hiTRAN 伝熱促進

熱負荷が 373kW のガスタービン駆動圧縮機に設置された空冷式潤滑油冷却器の比較

設計比較	フィン付平滑管	hiTRAN 伝熱促進
列の管本数	46	30
管の列数	6	3
管長さ (mm)	7925	3350
管のパス数	6	1
流路長さ (m)	47.55	3.35
レイノルズ数	1344	687
フィン表面熱貫流速度 (W/m ² K)	3.29	20.95
空気速度 (m/s)	2.29	3.2
ファン台数と直径 (mm)	2×2250	2×1250
ファンの定格動力 (KW)	11.8	5.0
設置必要サイズ (m)	2.74×8.54	2.05×3.95
設置必要面積 (m ²)	23.4	8.12
フィンの総表面積 (m ²)	3058.3	563.2
潤滑油圧力損失 (kPa)	71	71
総重量 (kg)	8500	2200

改良設計

hiTRAN 増強空冷式潤滑油冷却器の便益

- ・ 必要な設置面積が 1/3 で済む
- ・ 同じ圧力損失で同じ熱負荷を達成
- ・ 1/2 以下のファン動力
- ・ 騒音規制範囲内での設計の柔軟性
- ・ 低価格達成の選択

hiTRAN 技術が便益を与えるようなプラントや装置の設計と性能のお問い合わせを、当社の技術者がお待ちしております。info@calgavin.com

Case Study 23 :

